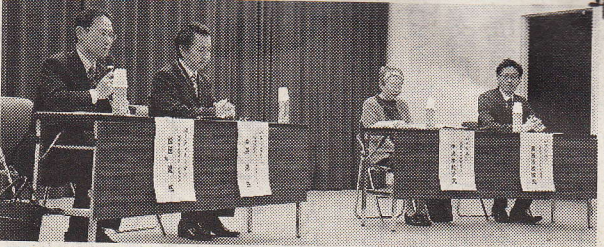


電子メディアの
付き合い方学ぶ
鳥取でフォーラム



子どものメディア
利用などについて
意見を述べるパネ
リストら

付き合い方フォーラム」(ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会主催)が8日、鳥取市のさざんか会館で開かれた。乳幼児や小学生の保護者、子育て支援関係者など約90人が参加し、スマートフォン(スマホ)やゲーム機が子どもに与える影響、適度な使い方などについて学んだ。メディア利用の低年齢化に対応するため、より若い世代の保護者向けの内容を企画した。

パネルディスカッションでは、愛真幼稚園

の伊達季代子園長が「園できちんと話をすることで親にも理解が深まっていった」と、週1回のノーメディアデーの取り組みを紹介。小児科医の松田隆医師は「メディア漬けは親子の関わりを奪ってしまう」と指摘した。

3人の子育て中の安養寺勇祐さんは、子どもスマホの利用について「時間や場所を制限し、親も見られる状態にして使わせている」と説明。県ケータイ・インターネット教育推進員の中井浩さんは「皆さん大人がしっかりコントロールを」と呼び掛けた。

(渡辺暁子)